

健康医療都市ひらかた コンソーシアム通信

Vol.29

【編集・発行】枚方市 健康部 健康総務課 TEL: 072-841-1319 FAX: 072-841-2470
MAIL: kenkousoumu@city.hirakata.osaka.jp

平成 30 年(2018 年)
4 月発行

平成 29 年度 災害医療対策訓練を実施

災害時に拠点応急救護所を設置する災害医療協力病院の佐藤病院と連携訓練を実施しました。

3月9日(金)には、「災害時急性期における医療について」をテーマに研修会へ講師 梶野健太郎氏 関西医科大学救急医学講座講師・大阪府災害医療コーディネーター・統括DMATが行われ、DMAT(災害派遣医療チーム)の活動内容のほか、災害時医療救護活動を各機関が連携し効果的に展開できるよう大阪府の体制や災害拠点病院の役割などについて、知識を深めました。

また3月16日(金)には、災害時における医療救護活動の対応能力の向上を図ることを目的として、佐藤病院での災害発生後の初動10分の対応から院内活動展開までの訓練を実施しました。これに併せて、拠点応急救護所を設置し、病院前トリアージポストと連携した救護活動訓練のほか、地域の医療救護活動を一元的に展開するための枚方市地域災害医療本部設置訓練及び災害医療関係機関が連携して組織的に活動するために必要な情報伝達・共有訓練(MCA無線)を実施しました。

今後も、体系的な医療救護活動の基本スキルの向上に取り組むとともに、今回の訓練を通して確認した課題(トリアージタグと災害用カルテの取扱い・必要な情報伝達のタイミングと内容の共有)の解消に努め、地域の災害医療関係機関が連携して組織的に活動する災害医療体制の確立を図っていきます。



↑ 病院前トリアージポストと連携した救護活動訓練



↑ 研修会
“すべては被災者のために”



平成 29 年度 ひらかた健康のつどいを開催

3月29日(木)ラポールひらかた4階大研修室において、「ひらかた健康のつどい」を開催しました。当日は116人の来場者がありました。

第1部では「ひらかたカラダづくりのトライアル〜エンジョイトライ〜」達成者表彰式が行われました。今年度は、「74キロ踏破賞」67人、「エンジョイトライ賞」14人、「ここからチャレンジ賞」329人の合計延べ410人が達成。74キロを踏破された代表1名には、市長より表彰状が授与されました。



第2部では、立命館大学衣笠総合研究機構地域健康社会学研究センター長の早川岳人先生に「みんなが主役! いきいき健康づくり〜いつまでも元気に過ごすコツ〜」をテーマに講演いただきました。参加者への問いかけも盛り込みながらの講演で、参加者からは「自身の未来を思い描きながら、お話に引き込まれました」との感想が寄せられました。



＊構成団体代表者異動のお知らせ

▽星ヶ丘医療センター(4月1日付)

松本昌泰(まつもとまさやす) 前病院長に代わり、新たに中島 充(なかじまみつる) 院長代行が就任されました。

▽枚方市病院協会(4月1日付)

中村雄策(なかもらゆうさく) 前理事長に代わり、新たに多田正知(ただまさとも) 理事長が就任されました。



平成30年2月～4月のコンソーシアム連携事業

大阪歯科大学 第25回公開講座「お口は健康・長寿の入口」

2月17日(土)・24日(土) 大阪歯科大学楠葉学舎講堂にて17日217人、24日220人の参加
講演 あなたの口は健康ですか? 口から全身の健康へ
講師 藤田保健衛生大学医学部 歯科・口腔外科教室 松尾 浩一郎 教授
講演 歯周病と全身疾患の関わり 歯周病を治療すると糖尿病が治る?
講師 大阪歯科大学 歯学部 内科学講座 澤井 宏文 准教授

摂南大学「子どもと家族の育ちを支えるケア学習会」

2月17日(土) 鍵屋別館4階ひらばにて15人の参加
講演1 子ども虐待の発生予防 医療と保健の連携から
講師 高槻市 子ども未来部 子ども保健課 保健師 山下 典子氏
講演2 枚方市の現状と取り組みから子育て支援の重要性について
講師 枚方市 保健センター 保健師 奥田 裕子氏

関西医科大学附属病院 市民公開講座「骨粗しょう症」

2月25日(日) 関西医科大学附属病院13階講堂にて114人の参加
講演1 健康寿命をのばす方法、骨を強くするには・・・
講師 整形外科 串田 剛俊 准教授
講演2 元気で長生きできる秘訣教えます! 骨粗しょう症治療の最前線
講師 整形外科 齋藤 貴徳 教授

枚方市医師会「私らしく生ききるためのそなえ」

～エンディングノートを書いてみませんか?～
3月10日(土) ラポールひらかた4階大研修室にて142人の参加
講演 エンディングノートの内容や実際に記載するための医療に関する知識について。受講者全員に市医師会作成の枚方版エンディングノート「住み慣れた街で最期まで」を配付。
講師 大阪府内科医会 外山 学 副会長

関西医科大学附属病院 市民公開講座「肝臓の病気」

4月21日(土) 関西医科大学附属病院13階講堂にて62人の参加
講演1 慢性肝炎および肝臓がんに対する内科的治療
講師 消化器肝臓内科 池田 広記 准教授
講演2 肝臓がんの進行肝がんを含めた最新の外科的治療の実際
講師 肝胆脾外科 石崎 守彦 病院講師
講演3 肝臓がんに対する力テール治療
講師 放射線科 狩谷 秀治 准教授
講演4 慢性肝疾患に対する運動・栄養療法について
講師 健康科学センター 運動指導士 宮内 拓史氏

こころとからだ生き生き教室

笑って認知症予防 脳に効く! 吉本新喜劇を開催

3月26日(月)に、メセナひらかた会館で開催され、約120人の方が来場されました。記憶力・注意力などの認知機能を高める課題が随所に盛り込まれた、ひと味違う新喜劇で会場は大きな笑いに包まれました。また大阪精神医療センターの岩田和彦先生による講演会では、多くの方が熱心に耳を傾け、認知症予防について知識を深めることができました。

大阪精神医療センターと枚方市は認知症予防対策として、平成27年度から「こころとからだ生き生き教室」を開催しており、平成29年度は吉本興業と連携し、「笑い」の要素を加えて、楽しみながら認知症予防の効果増大を図りました。



枚方市保健センター「健康サポート講演会」

- ◆「死を招く誤嚥性肺炎～嚥下機能について～」
日時 2月1日(木) 14時～15時30分
講師 枚方市歯科医師会 岸本 潤先生
参加人数 28人
- ◆「認知症の診断と今できる治療」
日時 2月15日(木) 15時～16時30分
講師 加多乃会 吉村 匡史先生
参加人数 58人
- ◆「その見えづらさ、もしかして!?「緑内障」」
日時 3月5日(月) 13時～15時30分
講師 枚方市医師会 南 雅之先生 田邊 稔邦先生
参加人数 50人
- ◆「眠れない、元気が出ない、イライラする
うつ病と睡眠障害について知っておこう」
日時 3月13日(火) 14時～15時30分
講師 加多乃会 加藤 正樹先生
参加人数 33人
- ◆「薬剤師が伝える 腰痛について
～脊柱管狭窄症、骨粗しょう症～」
日時 3月15日(木) 14時～15時30分
講師 枚方市薬剤師会 竹原 潤先生
参加人数 61人

今後実施予定のコンソーシアム連携事業

日程	内容	場所	実施主体
5月26日(土) 10時～正午	◆枚方公済病院「看護の日フェア」 糖尿病ミニ講座、認知症相談会、血管年齢測定	菅原東小学校 体育館	枚方公済病院 電話 072-858-8233
5月26日(土) 13時～16時	◆市民公開講座「第5回 禁煙の推進とCOPDの理解」 講演:「いつまでも健やかに暮らせるために」 講師:大阪医科大学 鈴木 富雄 特任教授	メセナひらかた会館 6階 大会議室	有澤総合病院 電話 072-847-2606
6月14日(木) 14時～15時30分	◆健康サポート講演会 講演:「高脂血症について(仮)」 講師:枚方市医師会 花田 繁先生	保健センター 4階 健康講座室	枚方市保健センター 電話 072-840-7221